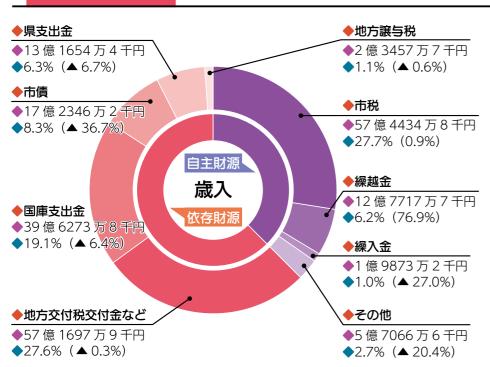
決算報告 令和4年度 問 政策経営課(千代田庁舎

令和4年度決算が、令和5年かすみがうら市議会第3回定例会で認定されまし た。一般会計は、歳入総額 **207 億 4.522 万 3 千円**で、前年度決算に比べ **4.6%**の 減。歳出総額が 199 億 712 万 9 千円で 2.7%の減、歳入歳出差引額は 8 億 3,809 万4千円です。

グラフの表示

- ◆区分
- ◆ 決算額
- ◆構成比(増減率)

総額 **207**億**4522**万3千円



歳入決算額は、前年度から **4.6%**の減となりました。

前年度(令和3年度)と 比較すると、自主財源に ついては令和3年度決算 の剰余金が増となったこ とから繰越金が76.9% の増となっています。

また、依存財源について は、千代田義務教育学 校整備事業の完了に伴 う借入の減により市債が **36.7%**の減となってい

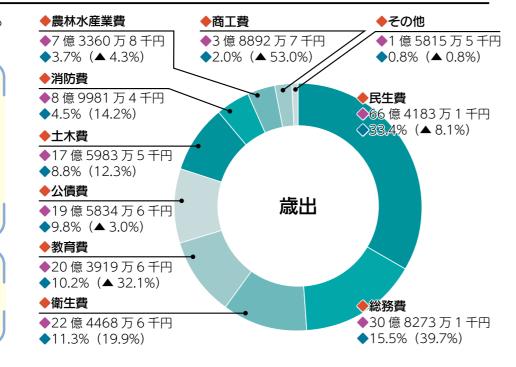
-般会計歳出

199億712万9千円 総額

歳出決算額は、前年度から 2.7%の減となりました。

前年度と比較すると、商 工費は令和3年度のか すみエールプレミアム商 品券事業の完了に伴い 53.0%の減、教育費は千 代田義務教育学校整備事 業の完了に伴い 32.1% の減となっています。

また、総務費は複合交流 拠点施設整備用地の購入 に伴い 39.7%の増となっ ています。



新型コロナウイルス感染症の感染防止対策事業

感染防止対策や社会経済の安定を目的に行った事業の一部です。

- ●かすみがうら市子育て世帯応援給付金 1億6273万8千円
- ●上下水道基本料金減免 1億2819万2千円
- ●市内福祉・介護施設へ配布する抗原検査キット購入費用 1650 万円
- ●新型コロナウイルス感染症保育緊急対策事業費補助金 1311 万円
- ●移住促進住宅取得支援補助金 1030万円
- ●電子図書館サービス事業 467万5千円
- ●新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業 333万3千円

	jj ら声電子 sowo Dishol Ui		
■■メニュー	ご利用ガイド	マイページ ログイン	
フリーワード検索	検索	+詳細検索	
♥ ジャンルで探す			
	ようこそ かすみがうら市電子図書館へ 担限案内はこちらから		2
お知らせ	みたちのおとまり会		_

自宅でも本が読める便利な「電子図書館」

特別会計 歳入・歳出の状況

会計名	歳入(増減率)		歳出(増減率)		歳入歳出差引額
国民健康保険	43 億 4388 万 5 千円	(1.6%)	43億1134万9千円	(3.6%)	3253万6千円
後期高齢者医療	9億8901万9千円	(6.9%)	9億7776万9千円	(7.6%)	1125 万円
介護保険	36 億 6279 万 6 千円	(0.2%)	35 億 8258 万 5 千円	(0.7%)	8021万1千円

- ●国民健康保険特別会計は、医療費の増加に関連し歳入・歳出ともに増となっています。
- ●後期高齢者医療特別会計は、医療費の増加に関連し歳入・歳出ともに増となっています。
- ●介護保険特別会計は、国庫支出金の増加に関連し歳入・歳出ともに増となっています。

財政健全化の状況

財政健全化判断比率

(単位:%)

	本市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	_	13.14	20.0
連結実質赤字比率	_	18.14	30.0
実質公債費比率	9.5	25.0	35.0
将来負担比率	54.7	350.0	

※[-]の表示は、赤字となっていないことを表しています。

資金不足比率

(単位:%)

	本市	経営健全化基準
水道事業会計	_	20.0
下水道事業会計	_	20.0

※[-]の表示は、赤字となっていないことを表しています。

地方公共団体の実質的な赤字や公社・関 係団体などを含めた実質的な将来負担に係 る指標の健全化判断比率と公営企業ごとの 資金不足比率を算出し、監査委員の審査を 受けて議会に報告、公表することとされて います。

本市は、実質公債費比率が9.5%、将来 負担比率が 54.7% であり、早期健全化基 準を下回っているため、健全性が保たれて いると判断できます。

水道事業会計、下水 道事業会計における資 金不足額の事業規模に 対する比率を公表し、 本市では、いずれの会 計も資金不足比率は算 出されませんでした。

